

山行報告書

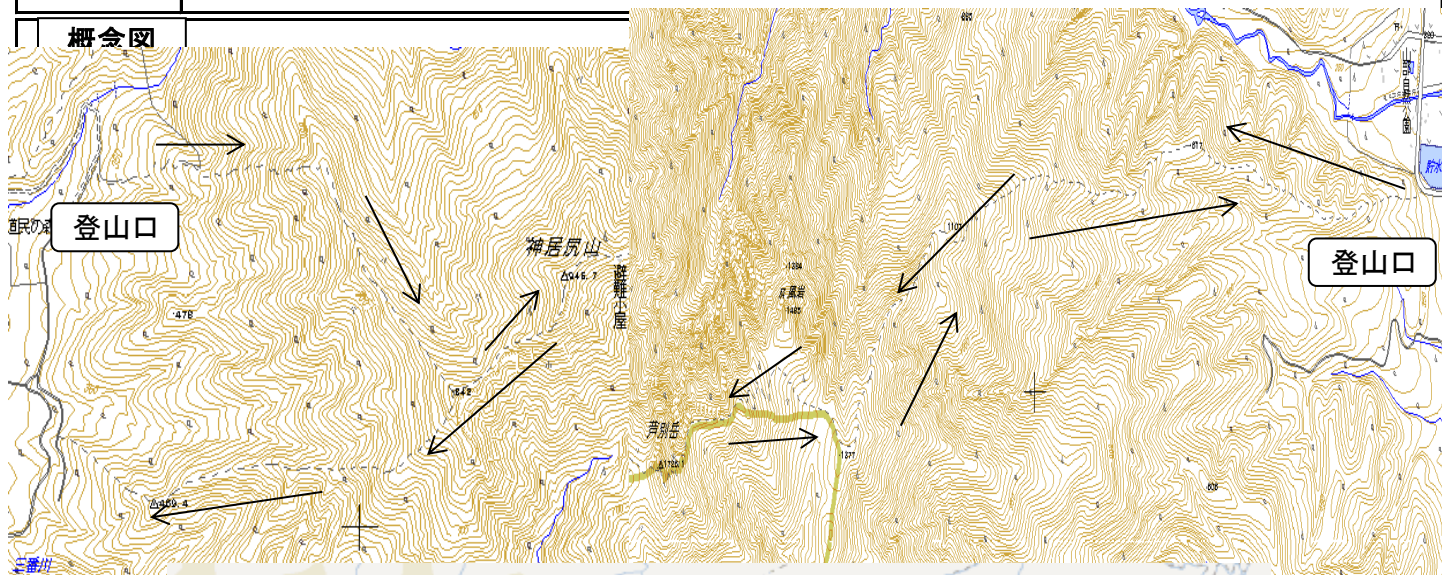
報告書作成

2012年7月15日

| | | | |
|---------|----------------------|-------|---------------|
| 山名 [山域] | 神居尻山・暑寒別岳・芦別岳 [北海道] | 目的と方法 | 花と展望と岩峰登山を楽しむ |
| 登山期間 | 2012年7月6日(金)～7月8日(日) | 山行形態 | 日帰り登山車中泊(2) |
| 行動記録 | | 参加人数 | 1人 |

| | |
|------------------|---|
| 7/6(金) 晴れ時々曇り | 中部空港発(725)→100→千歳空港(905935)=10=レンタカー店(9451005)=10=千歳IC(1015)=25=北郷IC(1040)=90=道民の森神居地区(12101240)-Bコース登山口(1300)-B/Cコース合流地点(1410)-神居尻山(14301450)-B/Cコース登山口(1500)-Cコース登山口(1540)-Bコース登山口P(15501600)=80=南暑寒荘P着(1720)TS1車中泊 |
| 7/7(土) 晴れ | 起床 415TS1(455)--雨竜沼湿原入口(600)--展望台(640650)--南暑寒岳(745800)--暑寒別岳(9451020)--南暑寒岳(11551210)--展望台(12451255)--テラス(13201330)--南暑寒荘(14301500)--滝川ふれあいの里(16001645)--ダイエー買出しガスト食事(17101815)--芦別岳登山口太陽の里P(1930)TS2車中泊 |
| 7/8(日) 晴れ時々曇り | 起床 420TS2(530)--見晴台(640650)--半面山(745800)--雲峰山(835845)--芦別岳(910940)--半面山(10201030)--芦別岳登山口新道P(11551210)--占冠遊季館(1320入浴1400)--実家(1500) |

概要図



日誌

1日目【山行①】神居尻山:天候、晴れ時々曇り

・神居尻山は暑寒別岳南方に位置する山で登山口は道民の森神居地区にあり、ABCの3コースがある。Aは緩やかなロングコース、BCは急登である。花の豊富な山であり、所々に花が咲いていました。足慣らしの山としては丁度良いかな?と思う。その日の宿泊地である南暑寒荘Pへ。ここは小屋とキャンプ場がある。駐車場は広く、トイレもある。環境美化協力金(500円/人)が必要。湿原が近くにあるせいか非常に虫が多いため、虫除け対策が必須。

2日目【山行②】暑寒別岳:天候、晴れ

・南暑寒荘～暑寒別岳までは12.2kmのロングコース、途中にある雨竜沼湿原は北海道の尾瀬と呼ばれています。この時期が一番花が多く咲く頃なので、沢山(車100台位)の人がこの湿原に来ていました。南暑寒岳～暑寒別岳間は登山道が余り整備されておらず、笹が胸近くあり、大変歩きづらかったです。暑寒別岳の頂上付近も沢山の花が咲いており、見ごろであるとともに、頂上からの眺めは、湿原を見渡せるとともに、周囲の山の展望が良く見え、残雪と新緑が大変綺麗でした。

3日目【山行③】芦別岳:天候、晴れ時々曇り

・新道登山口は駐車場は20台位、トイレはなし、芦別岳は夕張山系の最高峰で岩峰の山です。樹林帯の中をしばらく歩くと半面山に到着、富良野盆地も見え、芦別岳が眼前に迫って見える。それから少しコルまで下がり、登り返すと雲峰山、対岸にある北尾根や大岩稜地帯が展望できます。そして芦別岳頂上では富良野盆地全体、夕張山系の大展望がみえます。

感想

北海道の山の登山はこれからが花の見ごろ、そして登山シーズン開幕という、感じかなと思いました。各頂上での登山者との会話で、本州からの登山者が大変多かったように思いました。

改定: 2004.08.24